

平成 30 年度 教育課程説明会 (4/13)

こんにちは。玉縄中学校の校長の 越川 です。

本日はお忙しい中、本校の教育課程説明会にお集まりくださり、ありがとうございます。
ます。

さて、本日はこれから各担当が本校の教育活動について説明していきますが、それに先立ちまして、私の方から、4月6日に全家庭に生徒を通して配付した「子どもたちの健やかな成長と発達を目指して ～学校、家庭、地域が連携して子どもを育むための方針～」について説明させていただきます。

昨年度にもほぼ同じ内容のものをお配りしていますが、ご覧になられましたか。

鎌倉市では、市内の各中学校ブロックにおいて、ブロック内の小・中学校が、義務教育9年間を通した共通の目標として、目指す子ども像を設定し、それに基づき連携して日々の教育活動に取り組んでいます。

玉縄中学校ブロックの目指す子ども像は、

- 明るく元気に、仲間と協力して活動する児童生徒
- 自ら学び、深く考え責任を持って行動できる児童生徒
- 心身ともに健康な児童生徒

です。

子どもたちの確かな成長のためには、学校と家庭、地域が同じ方向を向いて、力を合わせていく必要があります。このリーフレットは、そのよりどころとなるよう、目指す子ども像について、より具体的な姿や基本的な目標などをまとめたものです。ぜひ、ご一読ください。

そして、本日の説明会を通して、玉縄中学校の方針や教育活動などについてもご理解ください。

時間に限りがあり、くわしい説明はできないとは思いますが、ご不明な点があれば遠慮なく学校までご連絡ください。

学校と家庭の情報交換を密にして、学校と家庭とが一体となって子どもたちを育んでいきましょう。

学校と家庭、そして地域がそれぞれの立場で子どもたちを見守り、地域社会全体で同じ視点で子どもたちを導いていきましょう。

よろしく申し上げます。

なお、このリーフレットについては、4/28に開催される自治会・町内会の会長が集まる会合で紹介し、回覧や掲示をお願いする予定です。また、学校のホームページ等にも掲載し、広く周知を図るつもりです。学校ホームページについては、今後もいろいろな情報発信に活用していくつもりです。時々でかまいませんから閲覧してください。

もう一点、お話ししたいことがあります。最近よく「働き方改革」という言葉をよく耳にします。ご承知の方も多いと思いますが、昨年文部科学省が公表した2016年度の「教員勤務実態調査」の結果によると、中学校では約6割の教員が、国が示す「過労死ライン」に達する週20時間以上の「残業」をしていたということです。

そのため、国、県、市それぞれにおいて教員の働き方改革に向けて様々な対策が検討されています。鎌倉市ではその一環として、先日配付したお知らせのように、今年度から、夏季休業中に学校閉校日の設定、土曜日または日曜日における部活動休養日の設定を行うことにしました。また、今後、準備が整い次第、夜間の留守番電話対応も実施していく予定です。ご不便をおかけすることもあるかもしれませんが、趣旨をご理解いただき、ご協力ください。

ちなみに、玉縄中学校の場合、教員の勤務時間は8:15～16:45で、15:50～16:35までは休憩時間となっていますのでご承知おきください。